

学生寮において提供している食事への異物混入について(お詫び)

(掲載文 12月8日)

学校長 太田 道也

12月6日(水)に学生寮において提供する夕食において、異物(金属片)が混入する事案がありました。

さいわい食事を摂った寮生に負傷等は確認されておりませんが、寮生及び保護者のみなさまへご迷惑とご心配をおかけしますこと、深くお詫び申し上げます。

現在、食事提供業務を委託しているシダックスフードサービス株式会社に対して状況及び原因の調査を依頼しておりますので、改めて皆様へご報告させていただくとともに、その結果を踏まえ再発防止策を講じて、安心・安全な食事の提供に努めてまいります。

お気づきのことがございましたら、学生課(0235-25-9023)にご連絡ください。

1 事案の状況について

12月6日(水)夕、学生寮食堂において夕食を摂っていた男子寮生が口の中に異変を感じ、異物を取り出してみたところ2cm程度の細い針金のような金属片が混入していた。

その後、男子寮生は食堂の職員に報告の上、異物を手渡した。

2 事案への対応について

12月7日(木)朝、食堂の店長が男子寮生に直接謝罪し、異物による怪我の有無を確認した。

寮務主事からも怪我の有無について確認したところ、咀嚼している時に「ゴリッ」というふうになったり、口の中で異物を探している際に、鋭利な部分が当たったりはしたが、今のところ異変はないとのことであった。